

# ず～むあっぴ☆ オホーツク

サロマ湖展望台からの景色 佐呂間町

## 夏休み子ども見学デー たくさんのご参加ありがとうございました！

北海道農政事務所北見地域拠点及び北海道森林管理局(網走南部森林管理署、網走中部森林管理署、常呂川森林ふれあい推進センター)は、平成28年7月28日から29日の2日間、北見市立東小学校体育館及び北見地方合同庁舎3階において、6コーナーからなる、「夏休み子ども見学デー」を開催しました。悪天候にも関わらず2日間で約160名のご参加をいただき、会場内は元気な子どもたちの声でいっぱいになりました。  
北海道農政事務所HP 掲載URL… <http://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/photorepo/torikumi/280728-29kengaku.html>



### ヒンメリ作り



麦わらが裂けないように  
真剣、真剣



あともう少し



完成！

### タマネギ染め



紙を玉ねぎの液に  
浸してみると...



黄色に染まった  
みんなの作品

### 砂糖のひみつ

網走支庁管内てん菜振興協議会の協力による出展  
(日本甜菜製糖株式会社美幌製糖所)



JAきたみらいの作業着は  
タマネギ染めなんだよ！



砂糖はてんさいから  
作られるよ！



顕微鏡で砂糖を観察

### 農作物パネルクイズ



いろんなタマネギや  
ばれいしがあるね！



正解はどれかな??

### 木工クラフト作り



クラフト作りは  
材料の切り出しから！



自分で作った竹とんぼを  
飛ばすよ



どの位置が  
かっこいいかな？

### 農政事務所見学ツアーと お米のミニ講座



体育館から出発！



お米ができるまでのお話とクイズ、  
お米を数える体験をしたよ！



地方参事官室訪問。初めての  
名刺交換にドキドキ！



初めての試みでしたが、少しでも子どもたちの農業への  
気づきにつながればうれしいです。

# ～飼料用米活用事例～

ポカラ農園（北見市上ところ）

ポカラ農園（中村清幸さん）は、北見市上ところで平飼いによる自家配合飼料を使用した養鶏を行っています。

一般的な養鶏は省スペースと作業効率を目的に、鶏の動きが制限されるケージ飼いで行われます。一方、平飼いの鶏たちは、自由に歩き回り、暑いときには地面をひっかいて穴を掘り、体を冷やすなど、ストレスの少ない環境で育つことから、「鶏の本来持つ能力を生かした養鶏」であると中村さんはおっしゃっていました。



中村さん自ら建築した鶏舎

また給与する飼料は、自家栽培の飼料用米と、畑作の副産物及び規格外品（カボチャ・じゃがいも・ねぎ類・ニンニクの芽等）に加え、ほとんどが北海道産である、おから・魚粉・米ぬかを混合し、動物性タンパク質を極力減らしたこだわりの自家配合飼料を使用しています。

鶏糞は畑に還元し、また畑から農作物を生産する、まさに「循環型農業」です。

卵は、色は薄くとも味が濃く、たまごかけご飯にぴったり。また、商品のパッケージに添えられている手書きの「ぼからの便り」には、そのときどきの鶏や卵のこと、農場の様子が書かれています。スーパー等で見かけられましたらぜひ手にとってみてください。

なお、現在、新規就農者の農業研修生を募集中とのことです。



平飼いの鶏たち。雄雌同居で有精卵を生産

鶏糞は畑に還元し、また畑から農作物を生産する、まさに「循環型農業」です。

卵は、色は薄くとも味が濃く、たまごかけご飯にぴったり。また、商品のパッケージに添えられている手書きの「ぼからの便り」には、そのときどきの鶏や卵のこと、農場の様子が書かれています。スーパー等で見かけられましたらぜひ手にとってみてください。

なお、現在、新規就農者の農業研修生を募集中とのことです。



飼料用米の水田



中村さんこだわりの自家配合飼料



商品の卵と「ぼからの便り」

## 出展予定のイベント紹介

農林水産業、農林水産行政に対する理解を深めていただけるよう、様々なイベントに出展しています。

- 9月3日（土）地産地消フェスタ2016  
場所：北見芸術文化ホール前広場 主な出展内容：パネル展示
- 10月1日（土）食べる・たいせつフェスティバル2016in北見  
場所：サンライフ北見 主な出展内容：粳すり・精米体験
- 10月9日（日）、10（月・休）収穫文化学術展  
場所：東京農業大学オホーツクキャンパス 主な出展内容：パネル展示（北海道開発局網走開発建設部ブースにて展示）
- 10月15日（土）オホーツク農業祭2016  
場所：サンドーム北見 主な出展内容：たまねぎ染め体験
- 10月16日（日）輝農祭  
場所：道の駅メルヘンの丘めまんべつ 主な出展内容：パネル展示

北海道農政事務所では、現場と農政を結ぶメールマガジン「ホカグリ通信」を創刊することとしました。

農林水産省の政策・事業情報から、地域拠点管内の身近な情報まで、コンパクトにお届けします。

右のQRコードからアクセスいただき、メールマガジンにご登録ください。



## 編集後記

8月17日からの台風直撃による農業被害には、おろおろするばかりで大変もどかしく思いましたが、現状や現場の声を関係機関に伝えなければと強く思いました。今回の被害に限らず、地域に根ざす行政機関として、「汲み上げ」「伝える」取組をしっかりと行っていきたいと思います。（にし）

編集：農林水産省北海道農政事務所 北見地域拠点  
〒090-0018 北見市青葉町6-8 北見地方合同庁舎  
TEL 0157-23-4171 FAX 0157-23-5358  
北見地域拠点HP <http://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>